

2016年3月期 第3四半期決算説明会

2016年2月8日

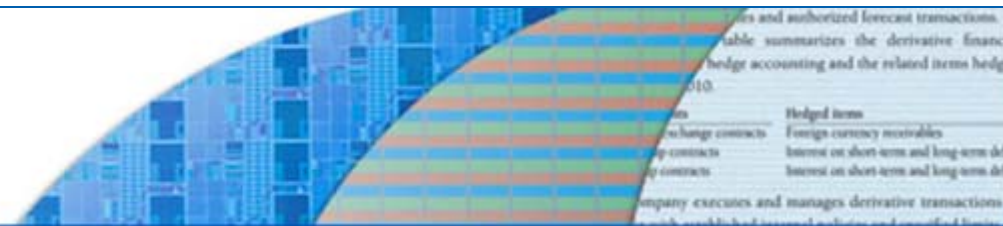
株式会社SCREENホールディングス
代表取締役 取締役社長 最高執行責任者（COO） 垣内 永次

資料取り扱い上の注意

- ・本資料および口頭にて提供する業績予想は、当社が発表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・本資料に記載しております数字につきましては、単位未満切捨てで処理しております。比率は四捨五入しております。



本日のアジェンダ



1. 2016年3月期 第3四半期 連結業績

2. 2016年3月期 第3四半期 セグメント別業績概況

3. 財務状況

4. 2016年3月期 業績予想

5. 最近の取り組み

1. 2016年3月期 第3四半期 連結業績

2. 2016年3月期 第3四半期 セグメント別業績概況

3. 財務状況

4. 2016年3月期 業績予想

5. 最近の取り組み

2016年3月期 第3四半期 連結業績

(単位：億円)	2015/3月期					2016/3月期					前年同期比	
	実績					実績						
	1Q	2Q	3Q	累計	4Q	1Q	2Q	3Q	累計	累計(増減)		
売上高	524	600	498	1,623	753	561	737	530	1,828	+205	+12.6%	
SE	351	406	346	1,104	470	347	472	320	1,140	+35	+3.2%	
GP	121	150	121	394	162	147	165	138	451	+57	+14.5%	
印刷関連機器 (GA)	102	127	104	333	133	126	140	124	392	+58	+17.6%	
プリント基板関連機器 (PE)	19	23	17	60	28	20	25	13	59	▲1	▲2.4%	
FT	49	40	28	118	119	63	96	69	228	+109	+92.7%	
その他	1	1	1	5	1	3	2	2	7	+2	+43.5%	
営業利益	22	44	33	101	70	32	75	41	149	+48	+47.8%	
営業利益率	4.3%	7.5%	6.8%	6.2%	9.3%	5.9%	10.2%	7.9%	8.2%	-	2.0pt	
SE	29	33	40	103	54	21	58	30	109	+6	+6.1%	
GP	4	14	1	20	7	9	7	4	22	+1	+8.9%	
FT	▲4	2	▲8	▲10	14	1	14	6	22	+33	-	
その他	▲6	▲5	0	▲11	▲5	0	▲4	0	▲4	+7	-	
経常利益	23	42	28	93	67	34	71	41	147	+53	+57.3%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	15	31	31	78	43	22	62	34	119	+41	+53.3%	

*SEはセミコンダクターソリューション事業、GPはグラフィックアンドプレジジョンソリューション事業、FTはファインテックソリューション事業を示しています。

業績サマリー <2016/3月期 第3四半期>

>>前年同期比

(単位:億円)

	2015/3月期 3Q		2016/3月期 3Q		増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	498	100.0%	530	100.0%	+31	+6.4%
営業利益	33	6.8%	41	7.9%	+7	+22.7%
経常利益	28	5.7%	41	7.8%	+13	+46.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	31	6.3%	34	6.6%	+3	+10.8%

>>前四半期比

(単位:億円)

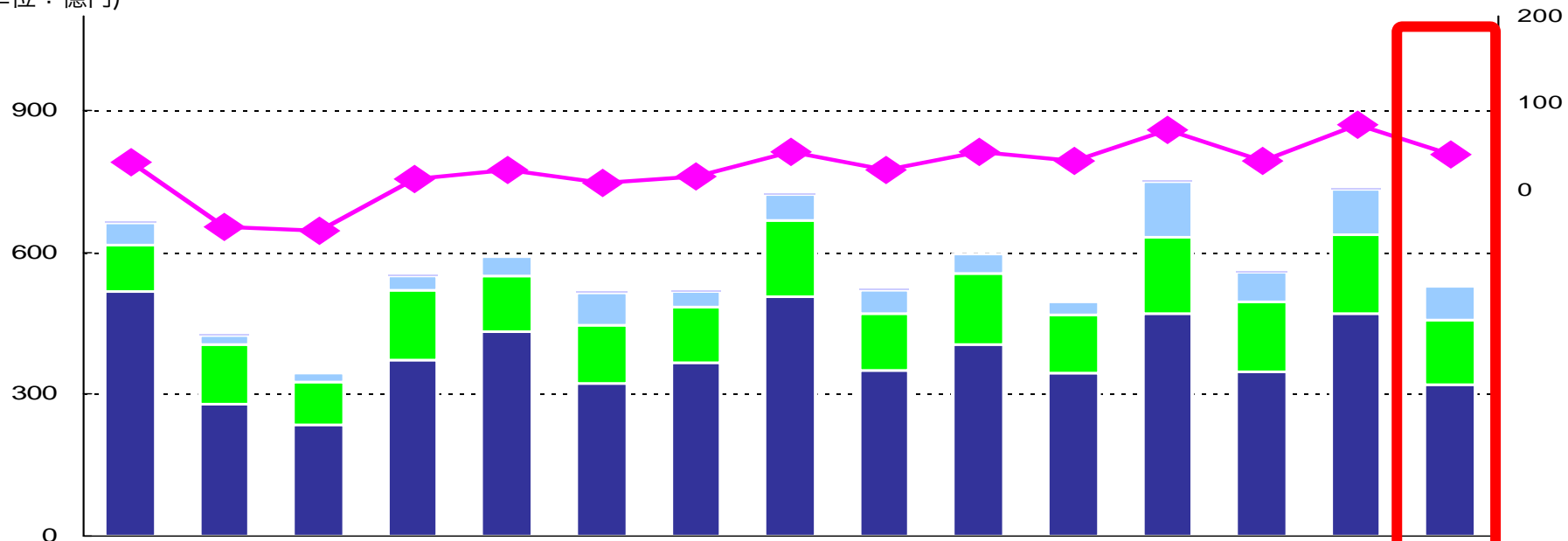
	2016/3月期 2Q		2016/3月期 3Q		増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	737	100.0%	530	100.0%	▲207	▲28.1%
営業利益	75	10.2%	41	7.9%	▲33	▲44.5%
経常利益	71	9.7%	41	7.8%	▲30	▲42.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	62	8.4%	34	6.6%	▲27	▲43.6%

売上高/営業利益 四半期推移<連結>

売上高
(単位：億円)

SE GP FT その他 営業利益 (右目盛)

営業利益



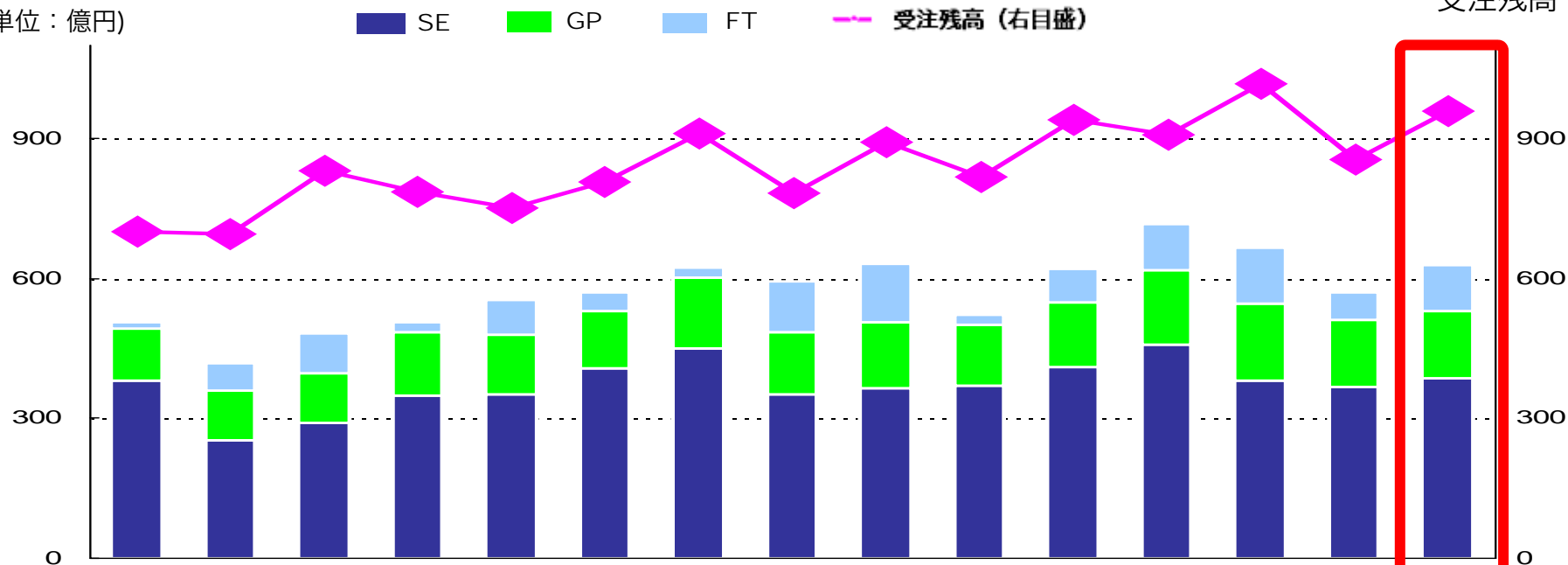
	2013/3月期				2014/3月期				2015/3月期				2016/3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	666	428	348	554	593	518	521	726	524	600	498	753	561	737	530
SE	516	280	235	373	433	323	367	506	351	406	346	470	347	472	320
GP	99	125	90	147	116	124	117	162	121	150	121	162	147	165	138
FT	48	20	20	30	41	68	33	55	49	40	28	119	63	96	69
その他	1	1	1	2	1	2	2	2	1	1	1	1	3	2	2
営業利益	31	▲44	▲48	12	22	8	15	43	22	44	33	70	32	75	41

*2013年3月期のSE、FTは、据付完了基準を遡及適用して記載しています。

受注高/受注残高の四半期推移<連結>

受注高

(単位：億円)



	2013/3月期				2014/3月期				2015/3月期				2016/3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
受注高	506	420	483	508	553	572	625	596	632	521	620	718	667	573	630
SE	382	254	290	350	351	407	450	351	366	369	411	459	381	367	386
GP	112	105	108	134	129	122	153	134	141	132	137	160	164	144	144
FT	11	60	84	23	73	42	21	110	125	20	72	98	121	60	99
受注残高	701	695	831	787	750	806	912	784	893	817	941	907	1,017	855	958

*2013年3月期のSE、FTの受注残高は、据付完了基準を遡及適用して記載しています。

1. 2016年3月期 第3四半期 連結業績

2. 2016年3月期 第3四半期 セグメント別業績概況

3. 財務状況

4. 2016年3月期 業績予想

5. 最近の取り組み

セグメント別 業績概況<SEセグメント>

>>前年同期比

(単位：億円)

	2015/3月期 3Q累計		2016/3月期 3Q累計		増減	
売上高	1,104	100.0%	1,140	100.0%	+35	+3.2%
営業利益	103	9.3%	109	9.6%	+6	+6.1%

(単位：億円)

	2015/3月期 3Q		2016/3月期 3Q		増減	
売上高	346	100.0%	320	100.0%	▲26	▲7.6%
営業利益	40	11.8%	30	9.5%	▲10	▲25.5%

>>前四半期比

(単位：億円)

	2016/3月期 2Q		2016/3月期 3Q		増減	
売上高	472	100.0%	320	100.0%	▲152	▲32.2%
営業利益	58	12.3%	30	9.5%	▲27	▲47.7%

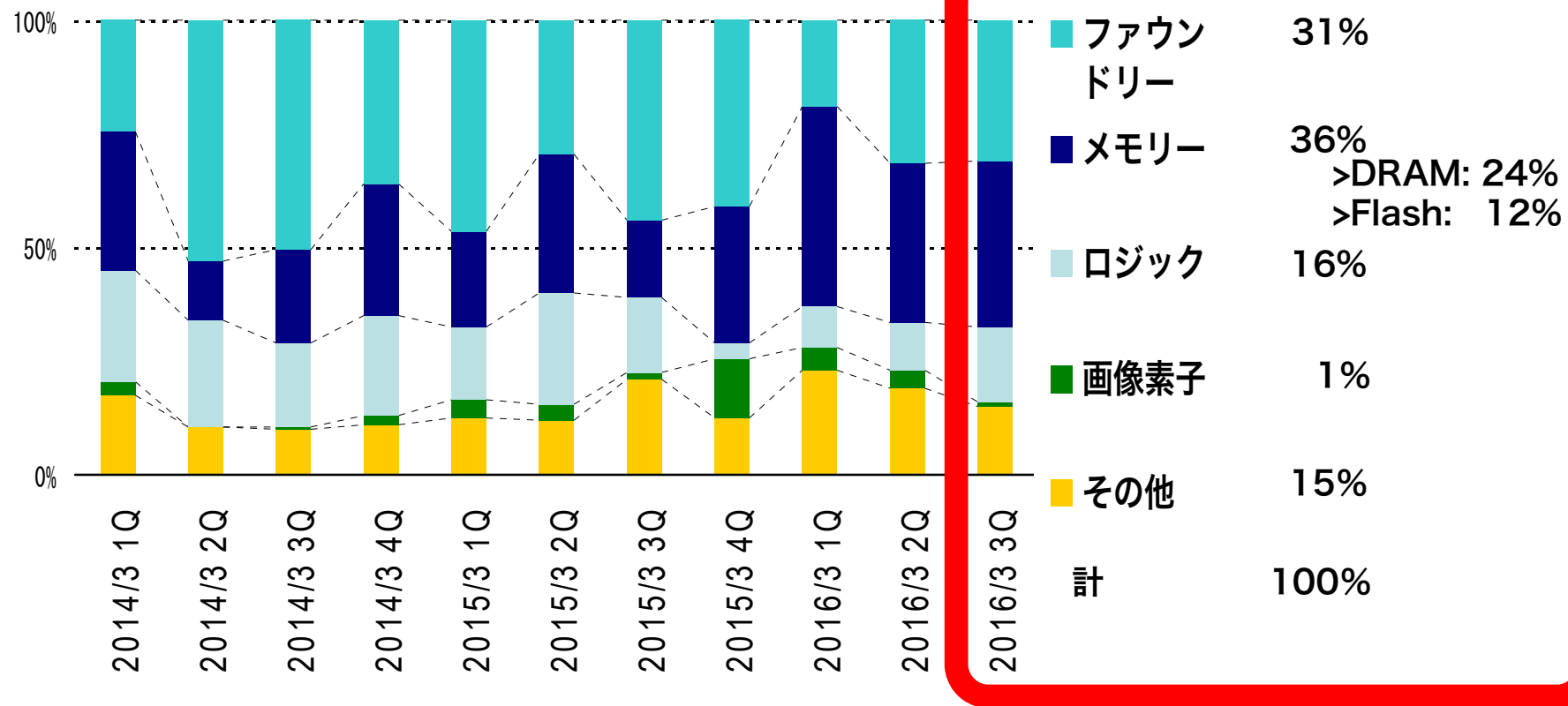
>>トピックス

- 3Q累計では、前年同期比で、ロジック向けの売上が大幅減、ファウンドリー向けの売上也減少するも、メモリーや画像素子向け売上は大幅増加。製品別では、主力製品SU3200は微減も、バッチ洗浄、200mm以下向け装置販売が増加し、増収増益。4Q受注は増加を想定。

受注比率・四半期推移<SEセグメント・デバイス別単独>

>>単独・デバイス別受注比率

*ご参考 連結・3Q受注高：386億円



>>単独・3Q地域別受注比率



セグメント別・業績概況<GPセグメント>

>>前年同期比

(単位：億円)

	2015/3月期 3Q累計		2016/3月期 3Q累計		増減	
売上高	394	100.0%	451	100.0%	+57	+14.5%
営業利益	20	5.2%	22	5.0%	+1	+8.9%

(単位：億円)

	2015/3月期 3Q		2016/3月期 3Q		増減	
売上高	121	100.0%	138	100.0%	+16	+13.3%
営業利益	1	1.3%	4	3.4%	+3	+207.2%

>>前四半期比

(単位：億円)

	2016/3月期 2Q		2016/3月期 3Q		増減	
売上高	165	100.0%	138	100.0%	▲27	▲16.7%
営業利益	7	4.8%	4	3.4%	▲3	▲39.7%

>>トピックス

- 印刷関連（GA）事業において、POD装置の市場浸透を進めたことや、為替が円安に推移したことなどにより、前年同期比（3Q累計）売上は増加。一方、営業利益はプロダクトミックスの変化などにより微増に留まる。
- 中国市場でのPOD装置のビジネス展開が加速（中国大手出版グループから受注）。

セグメント別・業績概況<FTセグメント>

>>前年同期比

(単位：億円)

	2015/3月期 3Q累計		2016/3月期 3Q累計		増減	
売上高	118	100.0%	228	100.0%	+109	+92.7%
営業利益	▲10	▲9.2%	22	9.7%	+33	-

(単位：億円)

	2015/3月期 3Q		2016/3月期 3Q		増減	
売上高	28	100.0%	69	100.0%	+41	+146.7%
営業利益	▲8	▲31.9%	6	9.2%	+15	-

>>前四半期比

(単位：億円)

	2016/3月期 2Q		2016/3月期 3Q		増減	
売上高	96	100.0%	69	100.0%	▲27	▲28.2%
営業利益	14	14.6%	6	9.2%	▲7	▲54.8%

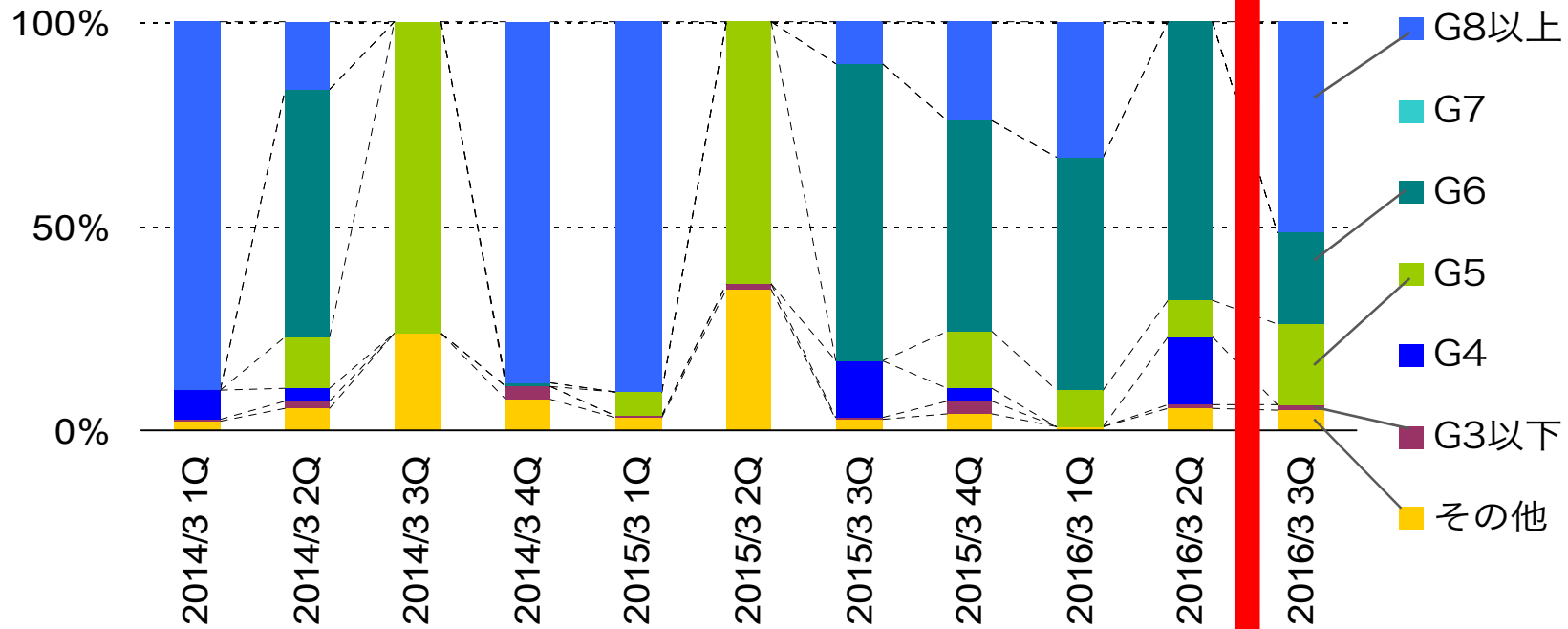
>>トピックス

- 中国や台湾向けの大型パネル用製造装置の売上が大幅に増加したことから、売上高は、前年同期比（3Q累計）92.7%増加。売上増加により営業利益も上昇。中国を中心に受注状況は好調。

受注比率・四半期推移<FTセグメント・世代別単独>

>>単独・製品サイズ別受注比率

*ご参考 連結・3Q受注高：99億円



>>単独・3Q地域別受注比率



1. 2016年3月期 第3四半期 連結業績

2. 2016年3月期 第3四半期 セグメント別業績概況

3. 財務状況

4. 2016年3月期 業績予想

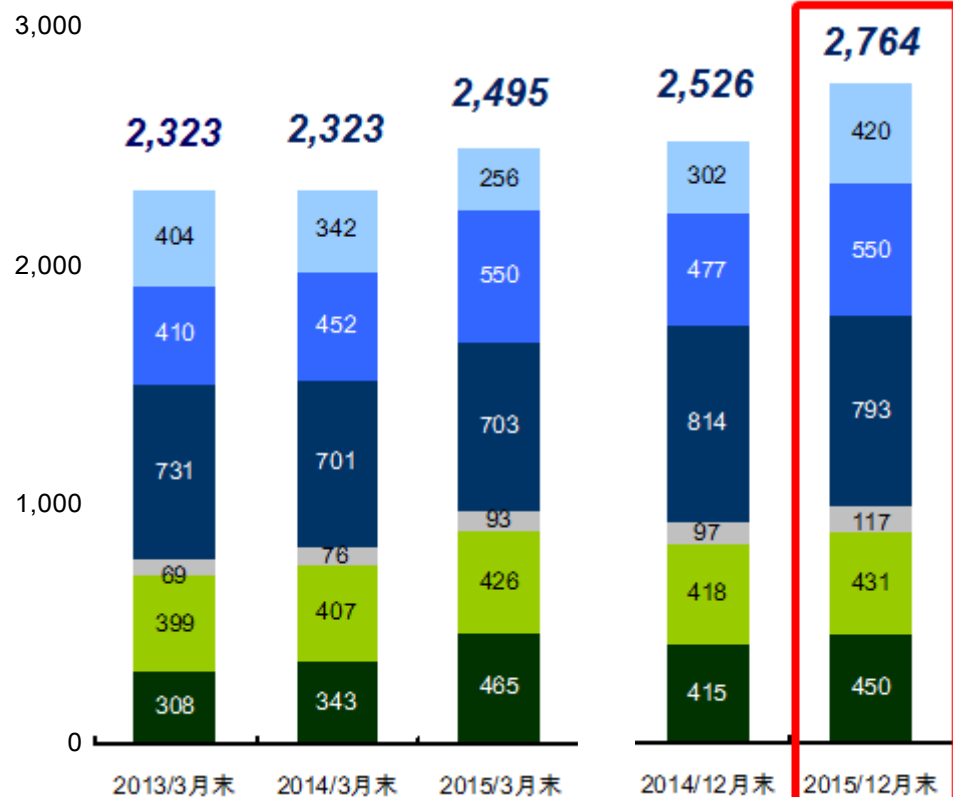
5. 最近の取り組み

貸借対照表<連結>

資産

(単位：億円)

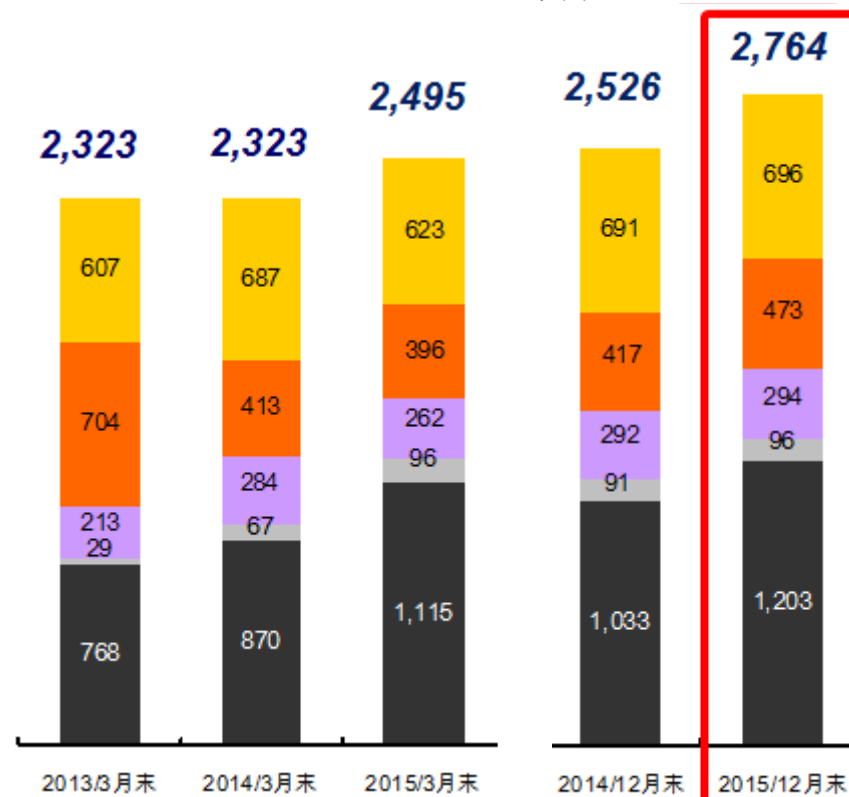
- 現金及び預金
- 受取手形及び売掛金
- たな卸資産
- その他流動資産
- 有形固定資産
- 無形固定資産・投資その他



負債および純資産

(単位：億円)

- 支払手形及び買掛金
- 有利子負債
- その他流動負債
- その他固定負債
- 純資産

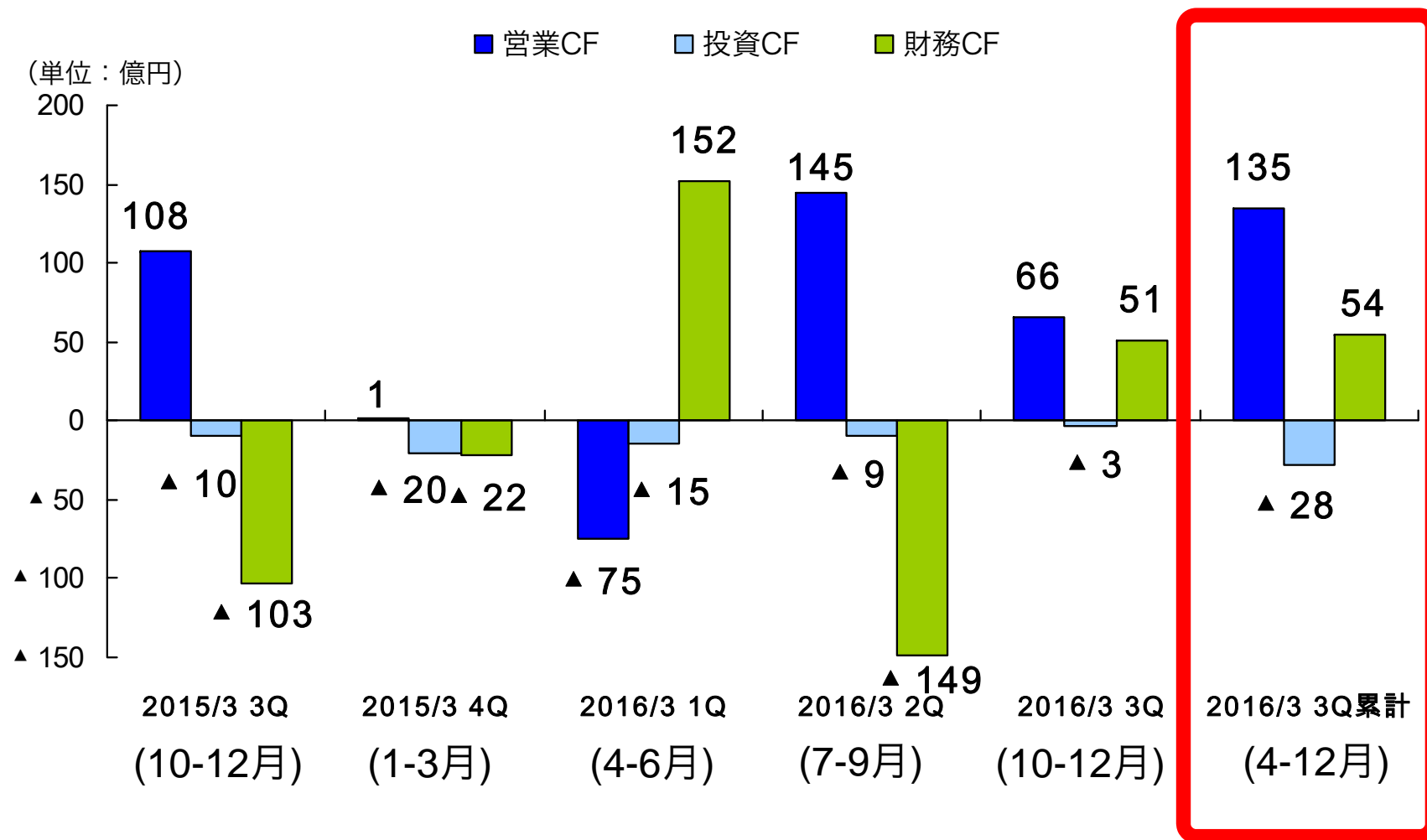


■ 自己資本比率: 40.7% (2014/12月末) → 44.4% (2015/3月末) → 43.3% (2015/12月末)

※2013/3月末は、据付完了基準を遡及適用して記載しています。

キャッシュ・フロー<連結>

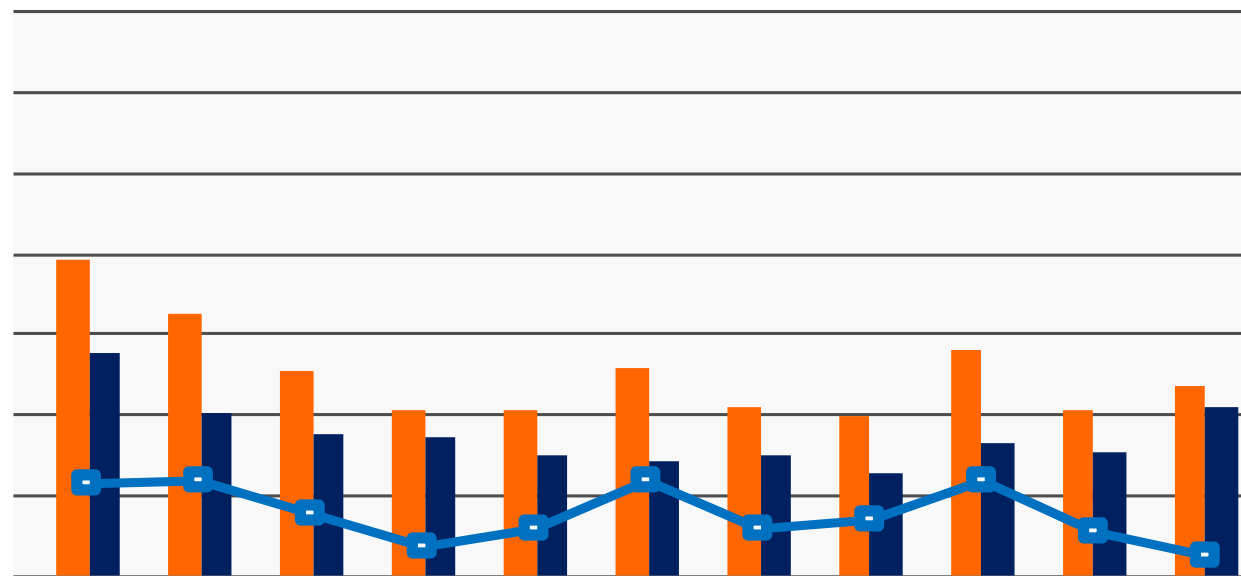
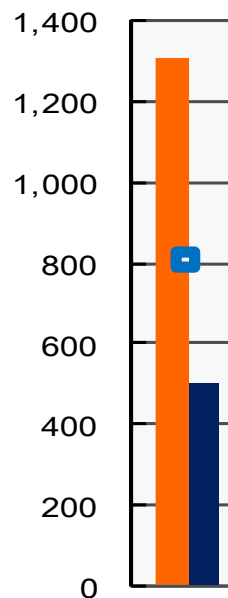
>>3Q累計 フリーキャッシュ・フロー： 107億円



有利子負債推移<連結>

(単位：億円)

有利子負債 現金及び預金 純有利子負債



	2010 /3月期
	6月末
有利子負債	1,310
現金及び預金	502
純有利子負債	807

2014/3月期				2015/3月期				2016/3月期		
6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末
786	649	507	413	413	520	417	396	565	416	473
557	408	350	342	298	285	302	256	327	309	420
229	240	156	71	115	235	114	140	238	107	53

1. 2016年3月期 第3四半期 連結業績

2. 2016年3月期 第3四半期 セグメント別業績概況

3. 財務状況

4. 2016年3月期 業績予想

5. 最近の取り組み

2016年3月期業績予想

(単位：億円)	2015/3月期			2016/3月期				
	上期	下期	通期	上期	下期(予想)		通期(予想)	
	実績			実績	11月発表	2月発表	11月発表	2月発表
売上高	1,124	1,251	2,376	1,298	1,191	1,216	2,490	2,515
S E	757	816	1,574	819	760	780	1,580	1,600
G P	272	284	557	313	276	276	590	590
F T	90	147	237	159	150	155	310	315
その他	3	3	6	5	4	4	10	10
営業利益	67	104	171	108	86	96	195	205
営業利益率	6.0%	8.3%	7.2%	8.3%	7.3%	8.0%	7.8%	8.2%
経常利益	65	95	160	106	83	93	190	200
親会社株主に帰属 する当期(四半期) 純利益	46	74	121	84	60	70	145	155

●想定為替レート>> 1米ドル=115円、1ユーロ=130円

●年間配当金予想>> 期末配当1株当たり10円

1. 2016年3月期 第3四半期 連結業績

2. 2016年3月期 第3四半期 セグメント別業績概況

3. 財務状況

4. 2016年3月期 業績予想

5. 最近の取り組み

2015年12月

SE事業>>

- 台湾・TSMC社より、「Excellent Performance Award (洗浄・コーターデベロッパ部門)」を受賞
- 200mm半導体ウエハー対応の枚葉式洗浄装置「スピンスクラバー SS-80EX」を販売開始



新規事業>>

- プリンテッドエレクトロニクス向け、超精密印刷装置を開発
- 理化学研究所とオーガンテクノロジーズ抽出臓器の長期保存・機能蘇生に関する共同研究を本格化



2016年1～2月

GP事業>> 中国市場でのPOD装置のビジネス展開が加速
中国大手出版グループ会社から受注

グループ会社>> 株式会社スクリーン熊本が操業開始



熊本県益城町

新規事業>> iPS細胞関連分野の科学分析機器メーカーを買収

本日のまとめ・ポイント

1. 当第3四半期累計業績（9カ月）は、前年同期比で増収増益。
売上13%、営業利益48%、経常利益57%、純利益で53%増加
2. 2016年3月期業績予想は、前回予想（11月）に対して
売上、利益ともに上方修正
3. 中期経営計画の最終年度を目前に、営業利益率10%以上、
自己資本比率50%以上などの目標達成も視野に、着実に前進

SCREEN

Fit your needs, Fit your future

